

千葉県自動車盗難等防止対策協議会総会を6年ぶりに対面開催

～そごう千葉店前で街頭啓発活動も実施～

日本損害保険協会関東支部千葉損保会（会長：垣谷 直人・東京海上日動火災保険株式会社 執行役員 千葉支店長）が事務局を担っている千葉県自動車盗難等防止対策協議会（会長：出野 祥平・一般社団法人 日本自動車販売協会連合会千葉県支部 支部長）では、盗難防止の日である10月7日（月）に千葉県警察本部で2024年度千葉県自動車盗難等防止対策協議会総会を開催しました。

今回、2023年の千葉県における自動車盗難認知件数が全国ワースト1（746件）となり、本年8月末においても全国最多となった昨年の476件を上回る501件となっていることから、協議会における連携をより強固に対策を進めていくために6年ぶりに対面での開催とし、千葉県警察本部、千葉県、自動車関係団体など当協議会会員機関・団体から24名が出席しました。

当日は、冒頭に出野会長、参与の千葉県警察本部 生活安全部 齋藤参事官より挨拶があり、次いで、千葉県警察本部 刑事部 捜査第三課 河田管理官より千葉県内の自動車盗難の情勢報告があり、最後に、今年度の活動方針等が決議されるとともに、千葉県警察本部 生活安全部 高橋理事官より千葉県警察本部における今年度の活動状況について報告がありました。

総会終了後には、協議会内の各機関団体の連携をより一層強化し、自動車盗難を撲滅することを目的として「自動車盗難撲滅宣言」を行いました。その後、そごう千葉店前で千葉県警察音楽隊の演奏とともに、自動車盗難防止啓発チラシとリレーアタック防止のポーチを配布し、千葉県民の皆さまに啓発活動を実施しました。

千葉損保会では、当協議会の事務局として、引き続き、千葉県警察本部等と連携し自動車盗難防止対策の周知と自動車盗難件数の減少に向けた活動を推進してまいります。



出野会長の挨拶



齋藤参事官の挨拶



宣言時の集合写真



街頭啓発活動の様子



警察音楽隊の演奏の様子